



発行所 東京薬科大学 学生新聞会 八日市町一丁目 1432-1

# 東薬祭始末記

11月19〜23日の四日間に渡って行われた東薬祭も無事終了した。運営に尽力した薬祭委員長以下パトリオダーに今年の反省と今後の抱負を述べて貰った。

やっと、東薬祭も無事に終わり、委員全員、今、安堵感にひたっています。東薬祭運営について、無限大というテーマにのっぴり、どこまで出来るか、全委員、及び有志の方々と協力し、薬祭を盛り上げてきました。どこまで出来たかは、全委員、全くわかりません。ただ一つわかる事は、委員一同、及び有志の方々が精一杯頑張ったことだに決まっています。最後に皆様にご満足頂ければ幸いです。

# 各パートリーダーの反省と展望

今年「コミュニケーション」の新しいイベントを創作し行なった。十一月二十一日の夜祭の耐久レース、有志コンサートで

付で発定しました。皆さんの中には、新入生歓迎祭が何をやっていくのか、という疑問を持つ方がいらっしゃると思いますので、目的等を説明したいと思います。目的は「新入生と在学生との参加により、参加者相互の人間交流を通じ、参加者の融和と親睦を深めること、また、新入生が一日も早く東薬の水に馴染み、有意義な学生生活を送れるよう、力添えする」ということです。その目的達成のために、新入生の交流の場を企画し、実行するが、我々の委員会です。例年通り、新歓キャンプ、体育文化、学術各部門担当行事等を行なうつもりです。

## 新歓祭によせて

実行委員長 建石茂光

新入生歓迎祭は、12月9日付で発定しました。皆さんの中には、新入生歓迎祭が何をやっていくのか、という疑問を持つ方がいらっしゃると思いますので、目的等を説明したいと思います。目的は「新入生と在学生との参加により、参加者相互の人間交流を通じ、参加者の融和と親睦を深めること、また、新入生が一日も早く東薬の水に馴染み、有意義な学生生活を送れるよう、力添えする」ということです。その目的達成のために、新入生の交流の場を企画し、実行するが、我々の委員会です。例年通り、新歓キャンプ、体育文化、学術各部門担当行事等を行なうつもりです。

と展開された、あの東薬祭から一ヶ月が過ぎ、皆さんも漸く薬祭フィーバーが冷めてきたかと思えますが、ここで前夜祭を振り返ってみると、準備の遅れの為、開始が25分遅れたのが、大きな反省点で、皆さんにお詫言いたいと思つてます。それから、模擬店の準備に追われていたせいか、観客の数が、少なかつたように思いました。来年は、今回をステップに、より大きなものにして行こうと思つてます。

- 新歓行事予定**
- 新歓キャンプ 4月3、4、5日
  - サルバルサン発行
  - 自治会オリエンテーション
  - 学術部門 由木オリエンテーリング
  - 文化部門 マラソン大会
  - 体育部門 歩け歩け大会

**新聞会員 募集**

たーいやー今年の後夜祭は最高だったよーというような意見を耳にします。一杯や、私たちがしては、精一杯やったつもりです。これからは皆さんも意見を取入れながら来年の後夜祭に役立てていくつもりです。来年の後夜祭も今年以上によろしくお願いいたします。最後に御協力して下さい。大空手部、軽音楽部に心から感謝いたします。

この様に今年、当委員会ではコミュニケーションでイベントを行う団体を大きく募集してこれからの東薬祭を支持していくのは、この様な有志団体つまり学生一人一人の力で盛況になれば幸いである。サクルは各団体の模擬店参加等、委員会と団体のパイプ役を務めるパトリオダーが、各団体の寛大なる御協力のおかげで、無事仕事を終えることが出来ました。ありがとうございました。今年の参加団体数ですが、58にも上り、有志参加の方も確実に増えていきます。しかし他大学と比べるとやはり少ないように思います。来年はもっと増やして行こうと思つています。今後とも多大なる協力をお願い致します。涙と感動のイベントが次々

皆さんお久しぶりの再会です。今年の薬祭はいかがでしたでしょうか。特に始めての企画であった中夜祭(耐久レースからラプアタック)新企画の為、不手際が多く有ったと思えますが、それにもかかわらず皆様の協力を得、大きな成果を取れたと薬祭委員一同感謝しております。耐久レースにおきましても、百名名の参加者を集まってい

ただ、多くの試練を課しましたが、皆様の強い体力と精神力の御陰で、大きな事故なく終える事が出来ました。しかし、若干軽い負傷者を出したの、大きな反省点だと思つています。二日目のイベント(ミス東薬、ラプアタック、ゲーム、コンサート)では、楽しい一時を過ごしていただけたと思つたのですが、予算都合上、200円を負担していただく事になりました。これからはなるべく皆様に負担の少ないように最善の努力を払って行きたいと考えております。

**薬味**

12月も、残りを指折数える頃になると、「今年の内外十大ニュース」なるものが、マスコミ等で取りざたされるようになる。主な事件を拾いあげてみると、国外では「大韓航空機の墜落」、国内では「一丸韓国防守」、アキノ氏暗殺」その他、左翼・パレスチナゲリラなど、過激派の爆弾テロなど。東西間にとどまらず、国際的に緊張が高まり、冷戦は各地で熱い火の手を上げた。一方、国内では、戦争状態の反省語を平和と定義する限りにおいては平和ではあった。これはこれで貴重なものだが、これはまた別の面でも、戦後日本を根底から揺るがすような事態が表面化してきた。「ロッキード判決」はその最たるものだろうし、某ヨットスクールの事件も教育の荒廃の一つの現れと見ることが出来るだろう。そんな中で、昨年を引き続き薬業界のスキヤンダルが絶えなかったことは、薬大生としての立場を度外視したとしても、やはりショックだった。医療が産業として成り立つこと自体は、自由経済の下では悪いとは言いがたい。しかし、近頃何か取り違えているような気がする。一番大切なものは何なのか。お金だろうか。

# 各部門新執行へ!!

## 体育部門長

忘れもしない今年度1月12日から早一ヶ月が過ぎようとしている。この日に負ったものがあるに過ぎず、身がすりつぶされる思いを幾度かした覚えがある。今年度、体育会執行に当たってメリット、デメリットは、色々挙げられるであろう。これはあえてそれらは取上げない。そんな事がある。今、ここで言いたい事がある。一緒に執行を取った部門の11名を始め、体育会各部門の主将各位に、ありがとうと言いたい。少なくとも、ここに挙げた人達は、孤独感あるいは板ばさみの、孤独感あるいは気持ちを味わった事のある者ばかりであると思う。そう、言つてもなく自分もその境地に立ち、もがき苦しんで来た。しかし、これで終わってしまつた、後輩を見守り、アイドバイスでまて本物だと思つて、徐々に変わつて行きたい。 (石沢)

## 文化部門長

未熟のままの一年間だったと思う。前部門長の神田さんの下で、運営委員をやつたときは、部門執行のやり方の「あら」が、よく目についたので、わたしたつたからこの様にやるのに、ああいうふうだった。思う事はばかりだ。

## 学術部門長

去る12月、日付で学術部門では執行交替となった。そこで前部門長である時光さん、今までの感想をうかがった。「山岡前部門長の後をひき継いで一年であったが間に過ぎ去つた一年であったがこの間自分のできる限りの事をやってきました。一つ、一番真剣に考えた事は部門運営活動とクラブ活動との兼ね合いだ。やはり、クラブあつてはならないと自分は考えていたが、いざ仕事に迫りまわると、つい無理を言つてしまつた事があったのは反省点である。又、一番苦労した事は雑誌「学術」の編集であったが、ワープロとの格闘の毎日が今では懐かしい。自分は今学術部門代の変遷期に達したことを感じつつやめてきたつもりであるが、これ以後を新執行のスタッフが諸君に期待してやまない。又、新部門長の渡辺

## 新体育部門長

この度、野球部より部門長を務めさせていただくことになりました。部門長といわれましても、はっきりとは、わかつていないんですが、先輩方の残された伝統を受継ぐとともに、自分達の体育会を作り上げていきたいと思います。先輩諸氏には、よろしく御指導のほどお願いいたします。また、体育会の一員であることに、野球部の一員であることに、忘れずがんばりたいと思

## 新文化部門長

一九八四年二月二十五日、七時三十分川崎に右まれ。小学生時代の鼓笛にりそこで音楽の魅力にとりつかれ、その後さまざまな音楽経験をして今日に至る。現在はハルモニア管弦楽団で、ただ一人の現役バストロンボーン奏としてがんばっています。お酒はあまり強くなく、酔つとある種の癖を出します。(コンパが恐ろしい...) 三部門の中でいま一つ盛り上がり欠けている文化部門を、持ち前の明るさで盛りあげてゆきたいと思つています。どうぞよろしくお願ひします。(小池)

## お知らせ

**＊駐車場移動**  
来年七月、完成予定の動物実験室建設のため、十一月十一日付で、研究二号館横臨時駐車場が移動されることになった。そのため飯沼駐車場として、南守衛所沿い二号道路及び自動二輪置場。また自動車部車庫は破損及び盗難防止のため、部室棟に置かれることになった。期間は、建設終了までである。

- 新体育部門長 森崎 悟 (野球部)
- 新文化部門長 小池晴夫 (ハルモニア)
- 新学術部門長 渡辺啓司 (衛研)

君以下、新スタッフはそれをやってくれるメンバーであることを確信している。一方新部門長である渡辺さんは前学術部門役員の方々の偉行に恥じませよう、試行錯誤をしつつ一層充実した部門にしていきたいと思います。皆様は御迷惑をおかけすることもあるでしょうが、より明るい学術部門をモットーとしていきたいと考えていますので御協力をお願い致します。と述べられた。来年度の学術部門を支える新執行の活躍を期待し応援する。又、旧執行の方々、御苦労様でした。

# 後期学生大会

12月14日、一一一講義室に於いて、五十八年度定例学生大会がおこなわれた。出席者数は、開会時で、全学生数(一三年)一六五一人中、一三三七人、(うち兼任生六一九)かならずしも多くはなかったが、会場が狭くかなり混み合った。事前に提示された六題と、追加一題、計七つの議案を巡り、休憩を挟んでほぼ三時間に渡って、活発な意見が交わされ、それぞれ承認・可決された。以下、承認・可決事項を議案順に記す。①教務問題について(承認)②自治委員会からのお知らせ(承認及び緊急動議の可決)③59年度学部学生車及びバイク専用駐車場、駐車許可入手該当者選定について(承認)④クリンキャンパスについて(承認)⑤学生自治会則第十七条改正案について(可決)⑥新入生歓迎迎撃について(承認)⑦昭和59年度監査委員会について(十五以上の学級大会の承認を持って学生大会の決議とすることを承認)

今回の大会で、最も多くの意見がだされたのが、②の自治委員会について、であつた。ただし、それらは議案の内容について直接議論するのではなく、大学側への要求という形を取つた。主なものを上げると、①図書館棟の会議室の増設②学内破損品の補充③等々。個人の意見を取り上げるという主旨では非常に有意義

今回の大会で、最も多くの意見がだされたのが、②の自治委員会について、であつた。ただし、それらは議案の内容について直接議論するのではなく、大学側への要求という形を取つた。主なものを上げると、①図書館棟の会議室の増設②学内破損品の補充③等々。個人の意見を取り上げるという主旨では非常に有意義

- ＊公式戦試合結果
- 軟式野球部女子部 東日本選手大会(於白子)
- ☆団体戦
- 準優勝
- ☆個人戦
- 優勝 一 栗原・伊藤組
- 準優勝 栗原・伊藤組
- 関東理工系大会
- ☆団体戦(10月30日)
- 一部優勝
- ☆個人戦(11月3・12日)
- 優勝 一 栗原・伊藤組
- 準優勝 栗原・伊藤組
- 八位 栗田・藤沢組
- 医歯薬新進戦(11月23日)
- ☆個人戦
- 優勝 一 栗原・伊藤組
- 準優勝 一 栗原・伊藤組

11月29・30日、東薬体育会スキー部主催によるオールナイト、スキー大会が行われた。この大会は八年くらい前から行われ始めた、今では他大から参加するほどで、恒例となつてゐる。大会当日は、初心者対象の講習も行われ、好評であつた。その他豪華賞品の当たる抽選会などが行われ、大きな事故も無く、楽しい一夜を過ごした。本学のスキー部は、普段は地味な活動をして自立しないが、今回の様に雪の上で、スキー部と共にコミュニケーションを交え、皆もスキーに目をつけてはどうだろうか。

今回は、豪華写真特集、食べ歩き等、楽しい企画を載せるはずでしたが、残念ながら実現していません。大いに反省しております。衆議院選挙も終わり結果は、自民党の惨敗、これから師走世間は益々騒がしくなりそうです。

